

# 館林市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し

平成 29 年度

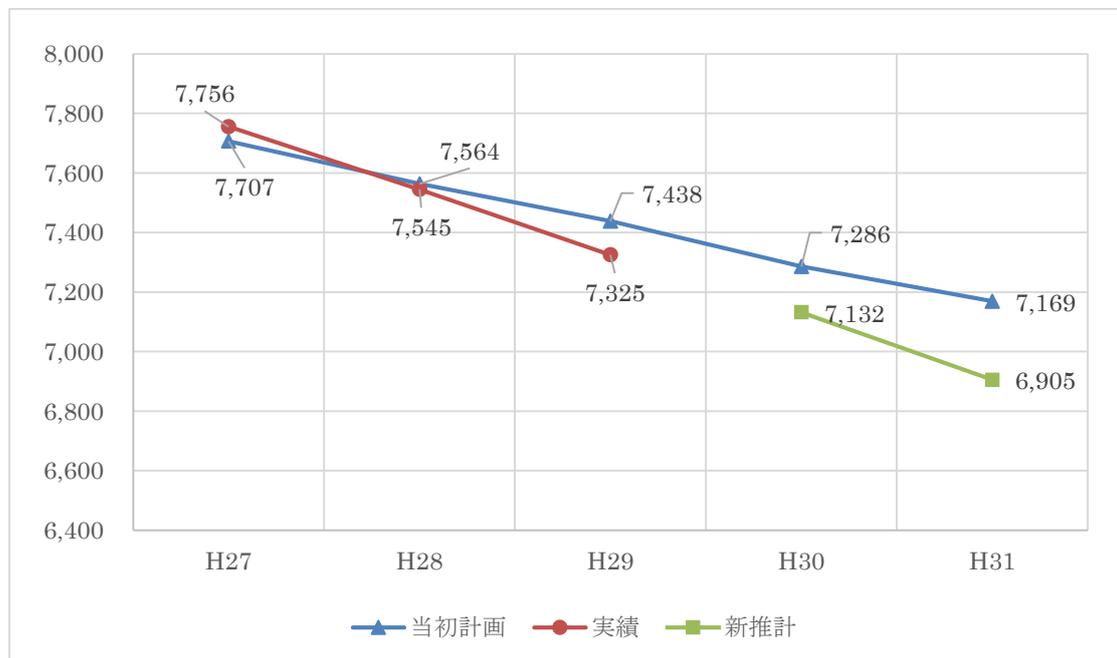
## 目 次

1 推計児童人口の見直し	.....1
2 事業の中間見直し	
(1) 教育・保育	.....2
(2) 延長保育事業	.....4
(3) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	.....4
(4) 子育て短期支援事業（ショートステイ）	.....5
(5) 地域子育て支援拠点事業（地域子育て支援センター）	.....5
(6) 幼稚園在園児を対象とした一時預かり事業	.....6
(7) 幼稚園在園児以外を対象とした一時預かり事業他	.....7
(8) 病児保育事業	.....8
(9) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）	.....8
(10) 利用者支援事業	.....9
(11) 妊婦に対する健康診査	.....9
(12) 乳児家庭全戸訪問事業	.....9
(13) 養育支援訪問事業	.....10
(14) 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	.....10
(15) 実費徴収に係る補足給付を行う事業	.....10

1 推計児童人口の見直し

	実績			推計	
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
0歳	556(590)	536(587)	496(577)	486(567)	470(554)
1歳	558(610)	564(600)	551(597)	510(586)	499(576)
2歳	621(560)	557(605)	553(595)	547(592)	506(581)
3歳	590(622)	607(558)	558(602)	549(592)	543(589)
4歳	657(627)	590(617)	611(554)	554(597)	545(587)
5歳	626(638)	665(623)	592(613)	611(551)	555(593)
6歳	677(623)	620(628)	662(614)	585(604)	604(543)
7歳	662(681)	676(621)	615(626)	659(612)	583(602)
8歳	696(656)	663(683)	675(622)	613(628)	658(614)
9歳	663(703)	689(655)	662(682)	673(622)	611(627)
10歳	704(685)	666(702)	685(654)	662(681)	672(622)
11歳	746(712)	712(685)	665(702)	683(654)	659(681)
合計	7,756(7,707)	7,545(7,564)	7,325(7,438)	7,132(7,286)	6,905(7,169)

※( )は見直し前の計画値



当初の館林市子ども・子育て支援事業計画における推計児童人口と平成27、28、29年度の児童人口実績を比較すると、児童人口は減少傾向にあるため、過去5年間の実績や最近の状況等を踏まえて、推計児童人口を見直しました。

2 事業の中間見直し

(1) 教育・保育

(単位：人)

実績値		H27年度				H28年度			
		3～5歳		1,2歳	0歳	3～5歳		1,2歳	0歳
		1号	2号	3号		1号	2号	3号	
①	利用実績	639	1,113	576	139	621	1,106	577	125
	認定こども園	174	68	39	7	172	76	53	7
	公立幼稚園	411	-	-	-	395	-	-	-
	私立幼稚園	54	-	-	-	49	-	-	-
	公立保育園	-	597	302	57	-	594	290	55
	私立保育園	-	448	235	75	-	436	234	63
②	確保実績(利用定員)	1,070	1,023	577	120	1,060	1,033	577	120
	認定こども園	170	70	50	0	160	80	50	0
	公立幼稚園	740	-	-	-	740	-	-	-
	私立幼稚園	160	-	-	-	160	-	-	-
	公立保育園	-	553	297	60	-	553	297	60
	私立保育園	-	400	230	60	-	400	230	60
② - ①		431	▲ 90	1	▲ 19	439	▲ 73	0	▲ 5
計画値		H29年度				H30年度			
		3～5歳		1,2歳	0歳	3～5歳		1,2歳	0歳
		1号	2号	3号		1号	2号	3号	
①	見込み量	603	1,105	588	176	564	1,018	544	113
②	確保方策	750	1,160	590	130	665	1,033	577	120
	認定こども園	160	80	50	-	160	80	50	-
	公立幼稚園	460	-	-	-	460	-	-	-
	私立幼稚園	130	-	-	-	45	-	-	-
	公立保育園	-	610	380		-	553	297	60
	私立保育園	-	470	290		-	400	230	60
② - ①		147	55	2	▲ 46	101	15	33	7
計画値		H31年度							
		3～5歳		1,2歳	0歳				
		1号	2号	3号					
①	見込み量	540	976	517	110				
②	確保方策	665	1,033	577	120				
	認定こども園	160	80	50	-				
	公立幼稚園	460	-	-	-				
	私立幼稚園	45	-	-	-				
	公立保育園	-	553	297	60				
	私立保育園	-	400	230	60				
② - ①		125	57	60	10				

・満3歳以上で教育認定を受け、幼稚園及び認定こども園の利用を希望する児童（1号認定）

見込み量については、人口の再推計による就学前の児童人口の推移の見通しを踏まえ、平成28年度における実績により見直しを行いました。また、見込み量の変更に伴い、確保方策についても所定の見直しを行いました。なお、今後の社会経済状況により保育需要の増加が想定されるため、見込み量は減少傾向が続くことが想定されますが、一定の需要に対応できる供給量を確保していきます。

・保育の必要性の認定を受け、保育園及び認定こども園の利用を希望する児童（2号及び3号認定、0～5歳児）

見込み量については、人口の再推計による就学前の児童人口の推移の見通しを踏まえ、平成28年度における実績により見直しを行いました。また、確保方策についても見込み量の変更に伴い、所定の見直しを行いました。なお、今後の社会経済状況により保育需要の増加が想定されますが、定員の弾力化により利用調整を行い、保育需要量に対応できる供給量を確保していきます。

※参考：第1回会議資料の計画値

計画値		H29年度			H30年度		
		1号	2号	3号	1号	2号	3号
①	見込み量	603	1,105	764	593	1,087	788
②	確保方策	750	1,160	720	750	1,160	720
	認定こども園	160	80	50	160	80	50
	公立幼稚園	460	—	—	460	—	—
	私立幼稚園	130	—	—	130	—	—
	公立保育園	—	610	380	—	610	380
	私立保育園	—	470	290	—	470	290
	② - ①	147	55	▲ 44	157	73	▲ 68
計画値		H31年度					
		1号	2号	3号			
①	見込み量	603	1,105	813			
②	確保方策	750	1,160	720			
	認定こども園	160	80	50			
	公立幼稚園	460	—	—			
	私立幼稚園	130	—	—			
	公立保育園	—	610	380			
	私立保育園	—	470	290			
	② - ①	147	55	▲ 93			

## (2) 延長保育事業

(単位：人)

		実績値		計画値		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
①	見込み量	661(122)	673(120)	650(118)	650(117)	650(116)
②	確保方策	550(550)	550(550)	650(550)	650(550)	650(550)
	② - ①	▲111(428)	▲123(430)	0(432)	0(433)	0(434)

※( )は見直し前の計画値

保護者の勤務形態、通勤時間等によりやむを得ない理由により、認定時間を超えて保育を実施する事業です。

新制度に伴い、午後6時以降のみではなく、短時間・標準時間認定の時間を超えての利用も該当するため、平成27、28年度の利用実績に基づき、見込み量と確保方策の見直しを行いました。

引き続き、就労形態の多様化等に伴い、やむを得ない理由により、保育時間を延長して児童を預けられる環境が必要とされているため、引き続き、安心して子育てができる環境を整備していきます。

- ・短時間認定児童の利用（8時間を超えて児童を保育している施設）  
16園（認定富士こども園、公立保育園 9園、私立保育園 6園）
- ・標準時間認定児童の利用（11時間を超えて開所している施設）  
9園（公立保育園 4園、私立保育園 5園）

## (3) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

(単位：人)

実績値		H27年度		H28年度		計画値	
		低学年	高学年	低学年	高学年		
①	見込み量	576(595)	135(141)	576(604)	164(143)		
②	確保方策	602(578)	160(248)	592(610)	183(256)		
	② - ①	26(▲17)	25(107)	16(6)	19(113)		
計画値		H29年度		H30年度		H31年度	
		低学年	高学年	低学年	高学年	低学年	高学年
①	見込み量	622(622)	147(147)	631(642)	161(153)	627(667)	155(159)
②	確保方策	644(600)	272(256)	650(600)	363(256)	646(600)	350(256)
	② - ①	22(▲22)	125(109)	19(▲42)	202(103)	19(▲67)	195(97)

※( )は見直し前の計画値

小学校に就学している児童であって、その保護者が労働等により昼間家庭にいないものに、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業です。

平成29年度児童クラブが2支援増えたことにより、確保並びに適正受入れが可能となりました。今後は出生数等の推移を確認しながら、適正受け入れに向けて整備等を検討していきます。

(4) 子育て短期支援事業 (ショートステイ)

		実績値		計画値		
		H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度
①	見込み量(人日)	0(3)	1(3)	3(3)	3(3)	3(3)
②	確保方策(か所)	2(1)	2(1)	2(1)	2(1)	2(1)

※( )は見直し前の計画値

保護者の疾病等の理由により、家庭において養育を受けることが一時的に困難になった児童について、児童福祉施設等に入所させ、必要な保護を行う事業です。

平成27年度から乳児院および児童養護施設の2か所と委託契約し、当該事業を実施しています。見込み量を確保できる体制は整っており、今後も必要としている保護者に利用してもらえよう継続して事業周知を図っていきます。

(5) 地域子育て支援拠点事業 (地域子育て支援センター)

		実績値		計画値		
		H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度
①	見込み量(人回)	2,117(1,824)	2,268(1,857)	1,833	1,808	1,773
②	確保方策(か所)	4	5	5	5	5

※( )は計画値

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業です。

平成28年度から新たに社会福祉協議会に運営委託をし、5拠点目となる「わくわくらんど」を開設しました。今後も子育て不安の解消や虐待防止につながるよう、親子が気軽に行ける場所として充実を図っていきます。

(6) 幼稚園在園児を対象とした一時預かり事業

(単位：人日)

実績値		H27 年度	H28 年度	
①	見込み量	11,783(31,880)	11,506(30,377)	
	認定こども園	2,059	1,570	
	公立幼稚園	6,748	8,088	
	私立幼稚園	2,976	1,848	
②	確保方策	29,920(29,920)	29,920(29,920)	
	認定こども園	4,400(4,400)	4,400(4,400)	
	公立幼稚園	24,800(24,800)	24,800(24,800)	
	私立幼稚園	720(720)	720(720)	
	② - ①	18,137(▲ 1,960)	18,414(▲457)	
計画値		H29 年度	H30 年度	H31 年度
①	見込み量	13,000(29,887)	13,000(29,398)	13,000(29,887)
②	確保方策	29,920(29,920)	29,920(29,920)	29,920(29,920)
	認定こども園	4,400(4,400)	4,400(4,400)	4,400(4,400)
	公立幼稚園	24,800(24,800)	24,800(24,800)	24,800(24,800)
	私立幼稚園	720(720)	720(720)	720(720)
	② - ①	16,920(33)	16,920(522)	16,920(33)

※( )は見直し前の計画値

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった幼稚園在園児を、幼稚園にて一時的に預かり、必要な保護を行う事業です。

平成27、28年度の利用実績と計画値の見込み量に乖離があったため、見込み量の下方修正を行いました。

幼稚園在園児を対象とした一時預かりであり、見込み量を確保できる体制は整っています。今後も必要としている保護者に利用してもらえよう、継続して事業を実施していきます。

## (7) 幼稚園在園児以外を対象とした一時預かり事業他

(単位：人日)

実績値		H27年度	H28年度	
①	見込み量	2,755(4,884)	2,788(4,828)	
	一時預かり	2,092	2,217	
	ファミサポ(病児除)	663	571	
②	確保方策	4,890(4,890)	5,318(4,890)	
	一時預かり	4,640(4,640)	4,640(4,640)	
	ファミサポ(病児除)	250(250)	678(250)	
	② - ①	2,135(6)	2,530(62)	
計画値		H29年度	H30年度	H31年度
①	見込み量	4,759(4,759)	4,688(4,688)	4,671(4,671)
②	確保方策	5,426(4,890)	5,565(4,890)	5,640(4,890)
	一時預かり	4,640(4,640)	4,640(4,640)	4,640(4,640)
	ファミサポ(病児除)	786(250)	925(250)	1,000(250)
	② - ①	667(131)	877(202)	969(219)

※( )は見直し前の計画値

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を、公立保育園2園およびファミリー・サポート・センター事業にて一時的に預かり、必要な保護を行う事業です。

一時預かりは、多様化するニーズに応えるため、短時間預かりを導入しました。

ファミサポ(病児除)は、平成27、28年度の利用実績に基づき、確保方策の見直しを行いました。

今後も必要としている保護者に利用してもらえるよう継続して事業周知を図っていきます。

## (8) 病児保育事業

(単位：人日)

実績値		H27年度	H28年度			
①	見込み量	767(2,777)	403(2,726)			
	一時預かり	760	396			
	ファミサポ(病児)	7	7			
②	確保方策	1,534(1,200)	1,540(1,200)			
	一時預かり	1,434(1,100)	1,440(1,100)			
	ファミサポ(病児)	100(100)	100(100)			
	② - ①	767(▲1,577)	1,137(▲1,526)			
計画値		H29年度	H30年度	H31年度		
①	見込み量	2,679	2,632	2,627		
②	確保方策	1,200	2,640	2,640		
	一時預かり	1,100	2,540	2,540		
	ファミサポ(病児)	100	100	100		
	② - ①	▲1,479	8	13		

※( )は計画値

病児保育事業は、病児・病後児について、病院・保育所等に付設された専用スペースにおいて、医療機関と連携し、保育士や看護師等が一時的に保育をする事業です。

病児保育事業としては現在、1施設において1市4町による広域で実施しておりますが、見込み量が利用実績を上回っているため、今後は利用者の動向を踏まえつつ、施設の追加や拡充を推進していきます。

## (9) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）

(単位：人日)

		実績値		計画値		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
①	見込み量	24(86)	144(84)	200(83)	200(80)	200(79)
②	確保方策	90(90)	90(90)	200(90)	200(90)	200(90)
	② - ①	66(4)	▲54(6)	0(7)	0(10)	0(11)

※( )は見直し前の計画値

児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者とで構成する会員組織であって、その育児に関する相互援助活動の連絡、調整を行う事業です。

平成28年度の利用実績に基づき、見込み量と確保方策の見直しを行いました。

平成28年度より、低所得世帯を対象に就労支援及び経済的負担の軽減を図るため、料金の一部補助を行っています。今後も利用希望に応えられるよう事業を継続していきます。

## (10) 利用者支援事業

(単位：か所)

		実績値		計画値		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
①	見込み量	1(682)	1(647)	1	1	1
②	確保方策	1	1	1	1	1
	② - ①	0	0	0	0	0

※( )は利用実績

子どもまたは、子どもの保護者の身近な場所で、地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに関係機関との連絡調整等を実施する事業です。

## (11) 妊婦に対する健康診査

(単位：人)

		実績値		計画値		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
①	見込み量	6,454(6,300)	6,198(6,200)	6,100	6,000	5,900
②	確保方策	実施場所：県内医療機関(群馬県医師会に委託)、助産所及び県外委託医療機関 実施体制：妊娠届出時に1人あたり14回分の受診票を交付。健診受診時に医療機関に提出し健診を実施 検査項目：県内統一の妊婦健康診査の内容に準じる				

※( )は計画値

妊婦及び胎児の健康状態の把握や検査計測、保健指導及び、妊娠期間に応じた医学的検査を実施し、また、経済的負担を軽減するため、受診票を交付し、妊婦健診の費用の助成を行うものです。

## (12) 乳児家庭全戸訪問事業

(単位：人)

		実績値		計画値		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
①	見込み量	543(584)	504(581)	500(571)	490(561)	480(548)
②	確保方策	実施体制：母子保健推進員、保健師 実施期間：館林市 委託団体：館林市母子保健推進協議会				

※( )は見直し前の計画値

生後か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。

出生数の変化に伴い、見込み量の見直しを行いました。

(13) 養育支援訪問事業

(単位：人)

		実績値		計画値		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
①	見込み量	139(154)	127(152)	150	147	145
②	確保方策	実施体制：保健師、家庭児童相談員等 実施機関：館林市				

※( )は計画値

養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、保健師等が家庭を訪問し、養育に関する助言・支援を行う事業です。

(14) 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

		実績値		計画値		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
①	実施予定	○	○	○	○	○

要保護児童対策地域協議会（子どもを守る地域ネットワーク）の機能強化を図るため、調整機関職員やネットワーク構成員（関係機関）の専門性強化と、ネットワーク機関間の連携強化を図る取組を実施する事業です。

児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応を目的に、今後も関係機関と連携し事業を継続していきます。

(15) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

		実績値		計画値		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
①	実施予定	○(3)	○(1)	○	○	○

新制度に移行した特定教育・保育施設に在籍する、低所得者で生計が困難である児童の保護者が支払うべき日用品、文房具等の購入する費用、または行事への参加に要する費用等の一部を補助する事業です。